

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和7年6月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和7年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	3～4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 県全域へのスポーツ振興	
	3 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	4～8
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～10
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 鉛回収及び調整池汚泥回収状況

資料3 鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

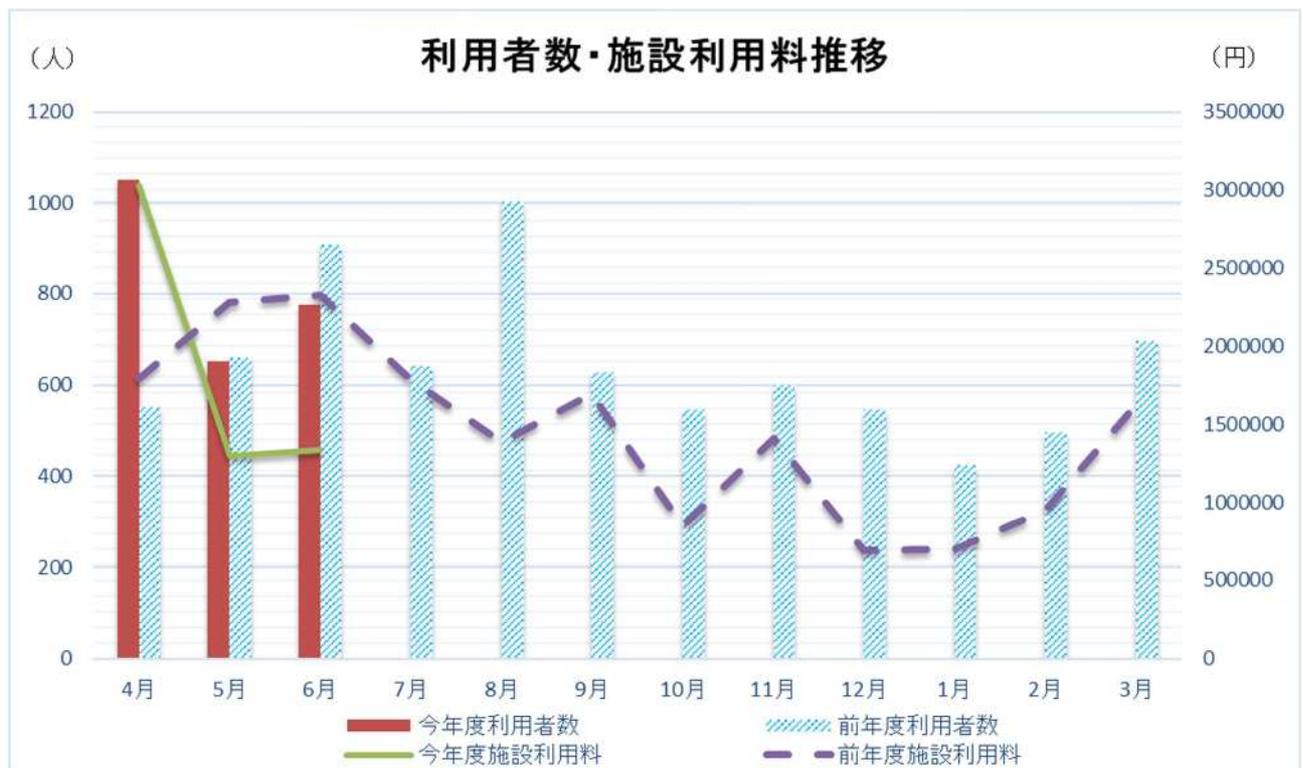
6月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	775人	909人	1,337,190円	2,328,005円
累 計	2,477人	2,122人	5,661,760円	6,397,370円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度は、本部公式大会を含めクレ射撃大会が2大会開催されたが、今年度は大会開催がなかったため、利用者数・施設利用料共に減となった。

また、猛暑が続いている事も利用等の減に影響していると思われる。



(2) 使用料の減免

[個人利用]

利用場所	利用人数
クレール射撃場	18人
ライフル射撃場（ビームライフル射場）	1人

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

6月は、利用者からの苦情、要望はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

①利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	4日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	11日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	18日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	25日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
2025年度第55回西日本ライフル射撃競技選手権大会	20日（金） 7:00 ～ 9:00	ライフル棟
2025年度第55回西日本ライフル射撃競技選手権大会	21日（土） 7:00 ～ 9:00	ライフル棟
2025年度第55回西日本ライフル射撃競技選手権大会	22日（日） 7:00 ～ 9:00	ライフル棟

②クレール射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③利用者優待制度

スタンプカードや事前予約メリット性など優待制度を行っています。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

団 体	内 容	期 日
(有) 高山三幸観光	ツアープランでビームライフル射撃を利用 (11名)	14日

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) 利用者主体のサービス提供

大 会 名	実施内容	開催日
ライフル国スポ予選 (第2回)	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検、SB標的の昇降	8日
2025年度第55回西日本ライフル射撃競技選手権大会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、SB標的の昇降	20～22日

(2) 利便性の向上

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・雨傘の無料貸出 ・休憩用ベンチの設置 ・コピーFAX サービスなど

(3) その他の取り組み

① 地域への貢献

実施日	場 所	内 容
21・22日	ライフル棟屋外	大会時に地元企業と連携し、農産物の販売

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	10:00～11:00	15日	3名
ビームライフルクラブ	17:30～19:30	4・11・18・25日	24名

2 県全域へのスポーツ振興

6月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3 施設の機能を活用した取組

(1) クレー射撃

①トラップフィールド競技の導入

行 事 名	実 施 日	参加者
トラップフィールド	29日	2名

(2) ライフル射撃

①教習射撃の実施

行 事 名	実 施 日	参加者
ライフル教習射撃	27日	1名

(3) 会議室・研修室

①会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

行 事 名	実 施 日	参加者
クレーシューティングシミュレーター	7・12～14・21・28日	25名

(4) その他の自主事業

行 事 名	実 施 日	参加者
これから射撃を始める人のための講習会	8日	3名

IV 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理計画

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[職員による建築物点検（3ヶ月毎）]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 日	点 検 状 況
建築物の簡易点検 （管理棟）	目視・打診による点検	30日	・経過観察箇所2件
建築物の簡易点検 （クレー射撃）	目視・打診による点検	30日	・経過観察箇所1件
建築物の簡易点検 （ライフル棟）	目視・打診による点検	30日	・経過観察箇所4件

[委託による保守点検一覧（定期）]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	17日
			異常無
建築設備法定点検	建築物の損傷、腐食、その他の劣化状況点検	年1回	24日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	25日
			異常無
受水槽保守点検	受水槽の清掃	年1回	24日
			異常無

[委託による保守点検一覧（臨時）]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
5月26日の調整池汚泥検査	調整池で回収した汚泥を処分するにあたり、土壌検査が必要であるため。	1回	検査結果
			異常無
スキーボード得点ボード点検委託	クレー射撃得点ボード基板の接触不良により不具合が出ているため。	1回	検査結果
			異常有

※予備基盤の入替えを行い対応。新規基盤の入荷予定。

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実 施 内 容	場 所	実 施 日
ビームライフル銃修繕	ライフル棟	6日
ビームライフルコッキングレバー修繕	ライフル棟	12日

[業者修繕等一覧]

実施修繕	場 所	実施日
得点表示板修繕	クレール射撃場	24日
猪被害対策修繕	SB射撃場	2～4日
更衣室クロス修繕	ライフル棟更衣室	17日

(3) 外構や植栽の維持管理

[業者委託]

6月は、業者委託はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
SB平地、ライフル棟周辺、正面ゲート周辺、トラップAB、スキートAB、クレール射撃場奥平地、レンガ並木、上り道カーブ右側法面	除草・除草剤散布	4・5・6・17・20・24・27・28・30日
ライフル棟出入口階段	滑り止めテープ貼り	6日
正面ゲート右側	イノシン被害修復（穴掘り後の埋め戻し）	28日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週2回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週1回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ 処分
月1回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
クレー射場トラップA	マガジン清掃	4日
ライフル棟	SB看的、全射面、トイレ清掃	10日
管理棟	トイレ清掃	10日

3 安全管理及び体制

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

6月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

(2) 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
調整池清掃、汚泥回収	別添資料 2 参照
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料 3 参照
水質検査(採水日)	26日

4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション21の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内 容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取組み	LEDや節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※（一財）熊本県スポーツ振興事業団は「第1期熊本県SDGs登録事業者」として、令和6年9月から継続認定を受けております。

V 管理運営体制

1 運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

（1）一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
外部研修	Canva活用チラシ作成・SNS研修	専門員～主査	24日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

6月は、事故等に伴う職員の対応はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

3 気象災害時の対策・対応

6月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報を提供	定期計測 利用者へ熱中症予防呼び掛け	1～30日
熱中症	熱中症注意喚起ポスター掲示	ポスター掲示による利用者への注意喚起	1～30日
熱中症	熱中症予防を理由とした施設キャンセルについて	ホームページ掲載 受付窓口への掲示	25～30日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大防止マニュアル
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

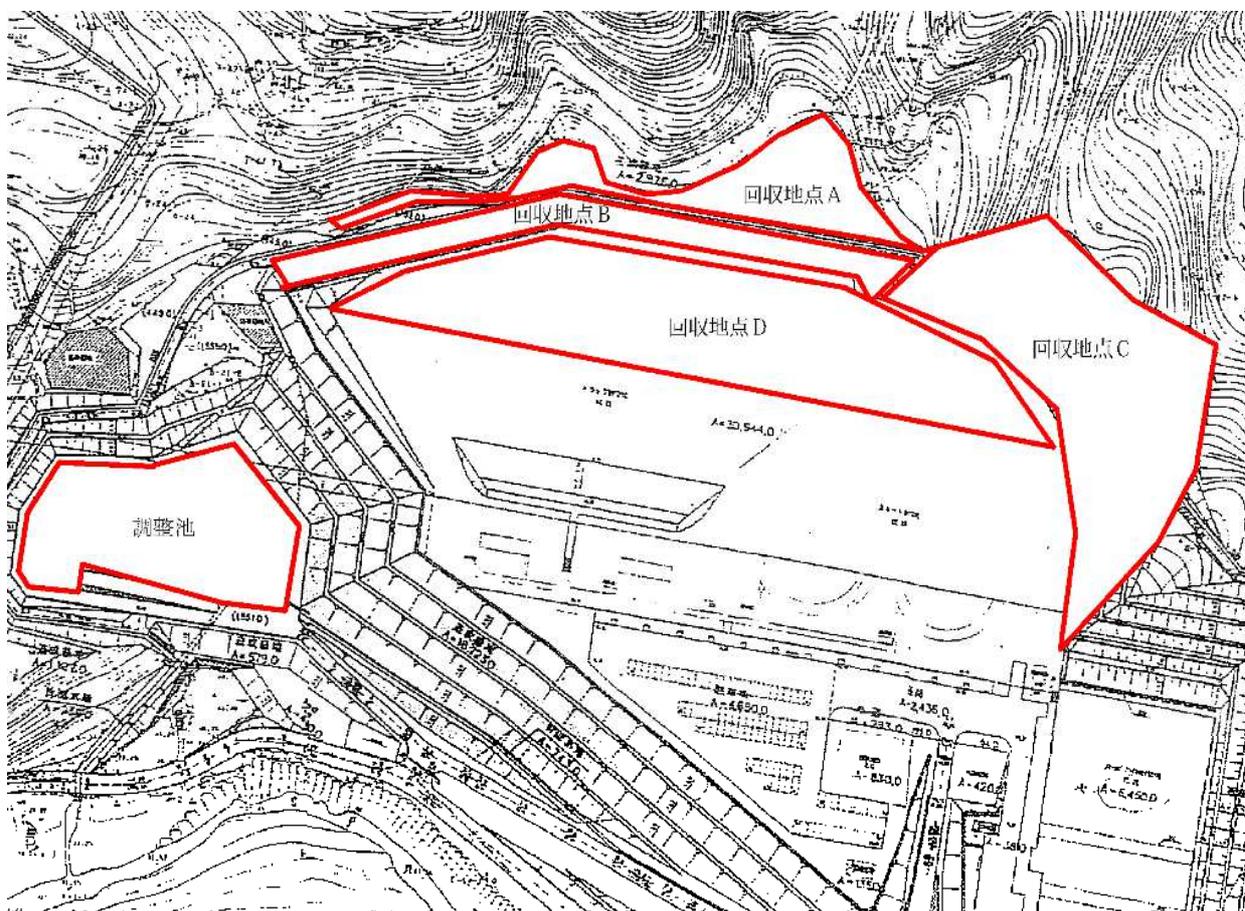
[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設賠償責任保険] 対人賠償：1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償：1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日3,000円 通院1日2,000円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1請求につき5,000万円 対応費用：1事故または1請求につき2,000万円

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
2日 (月)	50kg							鉛分別作業
4日 (水)	40kg							鉛分別作業
5日 (木)	50kg							鉛分別作業
6日 (金)	40kg							鉛分別作業
9日 (月)	70kg							鉛分別作業
10日 (火)	80kg							鉛分別作業
11日 (水)	80kg							鉛分別作業
12日 (木)	40kg							鉛分別作業
13日 (金)	30kg							鉛分別作業
14日 (土)	30kg							鉛分別作業
17日 (火)	10kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
24日 (火)	10kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
合 計	530kg	300kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	2,360kg	900kg	6	6	6	6	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	19,558枚	0.024kg	約469.4kg	約2,175.8kg	

鉛等回収地点図



鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

資料3

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	備考
8日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
9日	水	1人	倉庫横	50kg		
10日	木	1人	倉庫横	80kg		
11日	金	1人	倉庫横	30kg		
12日	土	3人	倉庫横	205kg		
13日	日	1人	倉庫横	50kg		
22日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
23日	水	1人	倉庫横	30kg		
4月回収量合計(20人)				945kg	300kg	50,176枚×0.024kg =1,204kg
5日	月	4人	倉庫横	120kg		
6日	火	2人	倉庫横	160kg		
8日	木	2人	倉庫横	80kg		
9日	金	2人	倉庫横	10kg		
12日	月	1人	倉庫横	80kg		
13日	火	2人	全面回収	30kg	150kg	
14日	水	2人	倉庫横	75kg		
16日	金	2人	倉庫横	85kg		
17日	土	3人	倉庫横	150kg		
21日	水	1人	倉庫横	35kg		
27日	火	4人	全面回収	20kg	150kg	
29日	木	2人	倉庫横	40kg		
5月回収量合計(27人)				885kg	300kg	20,925枚×0.024kg =502kg
2日	月	2人	倉庫横	50kg		
4日	水	1人	倉庫横	40kg		
5日	木	2人	倉庫横	50kg		
6日	金	2人	倉庫横	40kg		
9日	月	3人	倉庫横	70kg		
10日	火	3人	倉庫横	80kg		
11日	水	3人	倉庫横	80kg		
12日	木	2人	倉庫横	40kg		
13日	金	2人	倉庫横	30kg		
14日	土	2人	倉庫横	30kg		
17日	火	2人	全面回収	10kg	150kg	
24日	火	2人	全面回収	10kg	150kg	
6月回収量合計(26人)				530kg	300kg	19,558枚×0.024kg =469kg
合計(延人数 73名)				2,360kg	900kg	90,659枚×0.024kg =2,176kg

鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

資料 3

実施日	曜日	作業 人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	備 考
回収量／鉛散乱量 (2,360kg / 2,176kg) * 100 = 108% ※鉛回収率						
※回収している鉛を含む土砂のうち、未分別の土砂が約1,000kgあり(分別作業を行った場合、約700kgの鉛を回収し、総量約4,840kg、回収率102%となる。)						